

令和5年度原子力防災訓練を実施します

このたび、東通村は、青森県等の共催により、東通原子力発電所において原子力災害が発生した場合を想定し、防災体制の確立、防災業務関係者の緊急時対応能力の向上および地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的として、原子力防災訓練を実施します。

《実際の災害とお間違えにならないようご注意ください!》

○実施日 令和5年11月7日(火) 8:30~15:00頃

※うち東通村内で実施する訓練は11:00頃までの予定

○主な訓練項目

- ・住民避難誘導訓練(白糖、老部、小田野沢、目名、向野地区) ・安定ヨウ素剤緊急配布訓練
- ・住民への情報伝達訓練(防災行政用無線、IP告知端末、LINE、車両巡回による広報)
- ・ヘリコプターによる住民搬送訓練(旧南部中学校) 等

○お願い

- ・訓練当日は、防災行政用無線や一部の地域で広報車などを使った広報訓練を行います。訓練参加車両、訓練関係者が活動しますので、ご協力をお願いします。
- ・広報訓練として、携帯電話・スマートフォンに**緊急速報メール**でのお知らせを行います。
- ・ヘリコプターによる住民搬送訓練において、ヘリコプターの離着陸の際大きな音等が聞こえる場合があります。近隣住民の方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

<問合せ先>	青森県原子力安全対策課	☎017-734-9252
	東通村原子力対策課	☎33-2268

今日の『ひがしとおい小話』

No.8 子ども達が楽しく枝豆収穫体験!

今回は東通村商工会女性部(川端かつ子部長)からこども園ひがしとおい5歳児のみなさんに枝豆の収穫を体験してもらうということで、小田野沢地区にある枝豆畑に取材へ行きました。

枝豆畑には沢山の枝豆が生っており、毎年こども園5歳児を招き、収穫体験を行っています。

川端部長は「収穫する大変さはあるが、自分で苦労して取った枝豆はいつも以上に美味しく感じると思いますので、おうちで家族と美味しく食べて欲しい」と、子どもたちに話しました。

こども園ひがしとおい5歳児のみんなは、枝豆の木を一生懸命に引っ張り、泥んこになりながら収穫していました。

収穫した木の主茎しゅけいから、枝豆の莢さやを取る作業も自分達で行い、ハトハトになりながらも袋一杯に詰めていました。



ほし組のみんな集合写真★



つき組のみんな集合写真🌙



園児にコツを教える川端部長



上手に引っっこ抜くことができました♪



沢山採れたよ! やったゼイエイ♪